

令和4年度第2回ゼロカーボン研究会 事後調査報告

I. 調査概要

(1) 調査目的

ゼロカーボン研究会に参加した自治体及び事業者等の研究会へのニーズを調査・分析し、岡山連携中枢都市圏、周辺自治体、事業者及び大学等と「ゼロカーボン社会」実現へ向けた“実現可能な事業創出”につながる研究会及び分科会を開催することを目的とする。

(2) 調査実施日

2022年7月28日（木）第2回研究会終了後

(3) 調査方法

第2回ゼロカーボン研究会に参加の自治体19名、事業者・その他19名を対象に、アンケート調査を行った。

アンケート形式は、用紙記入とWebフォームでの回答方法を用意した。

(4) 調査項目

項目	主な設問
第2回研究会	参考になった講演内容、講演を受けて今後注力したい取組み、注力したい取組みの具体的内容、分科会への参加希望
第3回研究会	興味のある講演内容、詳しく聞きたいこと・質問
その他	意見・感想・質問

(5) 分析の視点

回答者の所属（自治体、事業者・その他）で回答構成に違いがあるかも含め、分析を行った。

(6) アンケート回収状況

全体 : 参加者38名中24名回収（回収率63.2%）
自治体 : 参加者19名中12名回収（回収率63.2%）
事業者・その他 : 参加者19名中12名回収（回収率63.2%）

Ⅱ.調査結果

1. 第1回研究会で参考になった講演内容

質問①：ゼロカーボン研究会の講演内容について、最も近いものを1つお選びください。

選択肢：もう少し広く浅く、多分野の情報を得たい

もう少し1つの内容に時間をかけて深堀したい

今回の講演内容が適当である

その他

・全体で、「今回の講演内容が適当である」という回答が最も多く（67%）、次いで、「もう少し1つの内容に時間をかけて深堀したい」という回答が多い（25%）。

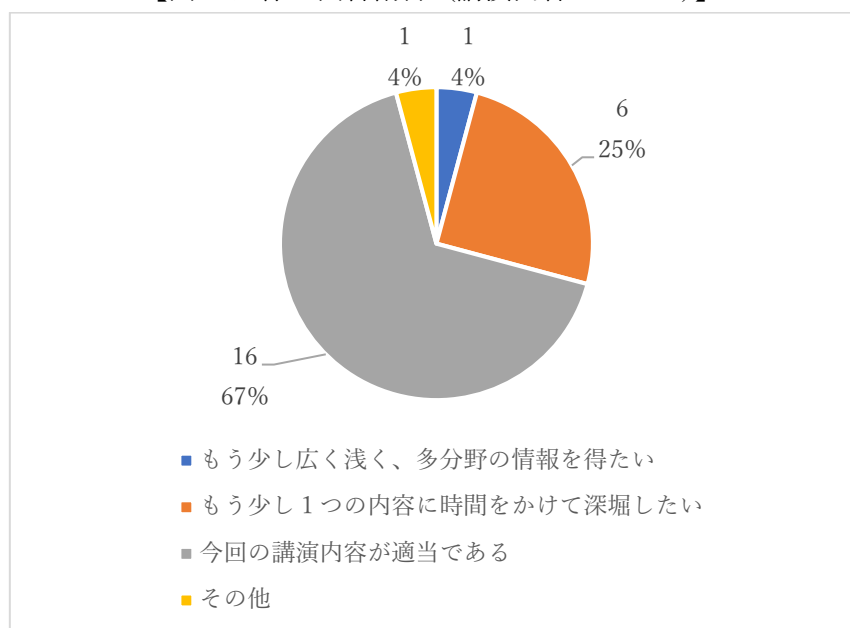
・「もう少し広く浅く、多分野の情報を得たい」という回答は自治体で1名のみであった。（4%）

・自治体と事業者・その他で、回答構成に大きな違いはなかった。

【表1 回答一覧（講演内容について）】

	広く浅く	深堀したい	今回が適当	その他	合計
自治体	1	3	8	0	12
事業者・その他	0	3	8	1	12
合計	1	6	16	1	

【図1 全体の回答割合（講演内容について）】



その他の回答：他都市の成功事例について情報を知りたい

2. 第2回研究会のテーマに関して、参考になった講演内容

質問②：第2回研究会に参加してみて、特に参考になった講演内容をお選びください。(複数回答可)

選択肢：岡山でのソーラーシェアリングの展開

水上太陽光発電の最新動向とゼロカーボンへの貢献

農業における電化技術等の最新動向

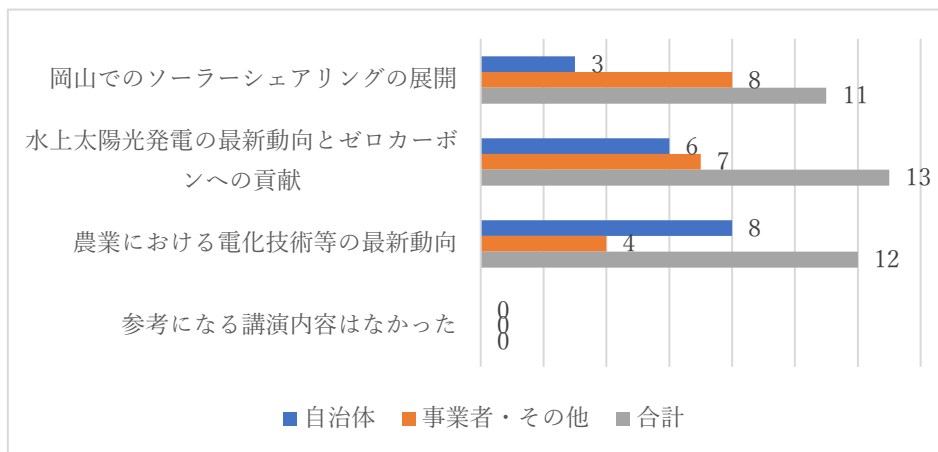
参考になる講演内容はなかった

- ・全体では、回答に偏りはなかったものの、回答者別で見ると回答構成に違いがあった。
- ・「岡山でのソーラーシェアリングの展開」は、事業者・その他の方が関心が高いのに対し、「農業における電化技術等の最新動向」は、自治体の方が関心が高い。
- ・「水上太陽光発電の最新動向とゼロカーボンへの貢献」は、自治体と事業者・その他にも関心がある。

【表2 回答一覧（参考になった講演内容）】

	ソーラーシェアリング	水上太陽光	農業における電化技術	参考にならなかった	合計
自治体	3	6	8	0	17
事業者・その他	8	7	4	0	19
合計	11	13	12	0	

【図2 回答者別の回答数（参考になった講演内容）】



3. 第2回研究会のテーマに関して、注力したい取組み

質問③：第2回研究会に参加して、注力したいとお考えになった取組みがございましたら、お選びください。(複数回答可)

選択肢：岡山でのソーラーシェアリングの展開

水上太陽光発電の最新動向とゼロカーボンへの貢献

農業における電化技術等の最新動向

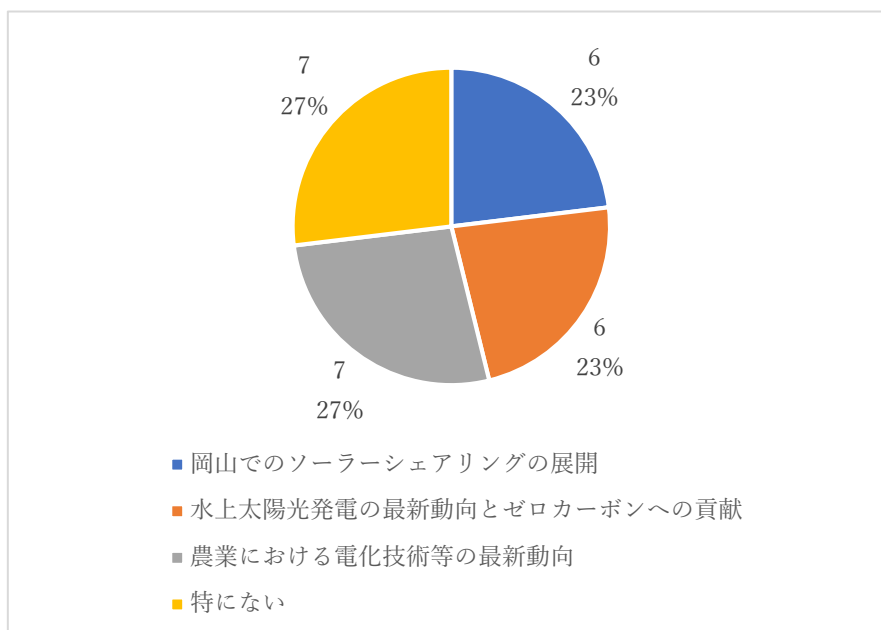
特にない（※無回答も含む）

- ・全体で、注力したい取組みに大きな差はなくそれぞれ23～27%であった。
- ・回答者別でも、回答構成に大きな違いはなかった。
- ・回答者24名中7名が「特にない」もしくは「無回答」であった。

【表3 回答一覧（注力したい取組み）】

	ソーラーシェアリング	水上太陽光	農業における電化技術	特にない（無回答）	合計
自治体	2	4	4	3	13
事業者・その他	4	2	3	4	13
合計	6	6	7	7	

【図3 全体の回答割合（注力したい取組み）】



取組みの具体的内容

質問④：③でご回答いただいた取組みの具体的内容について、差し支えない範囲でご記入ください。(例：ソーラーシェアリングの導入支援事業)

回答：自由記述

・質問③で、注力したい取組み3つに大きな差は見られなかったが、具体的な内容について回答が集まったのは、ソーラーシェアリングに関するものが多かった。

【表4 回答一覧（取組みの具体的内容）】

回答内容	
ソーラーシェアリング	研修会の開催
	ソーラーシェアリングに関する当社サービスの検討
	ソーラーシェアリングのメリットデメリット
	温室を運営されているお客様へ今回のスキーム紹介
	PPA 事業の可能性模索
	食物自給率の向上と再生可能エネルギーの向上を同時に実現できるため、とても興味がある。
水上太陽光	ため池への太陽光発電の設置が考えられるが、パネル破損による有害物質の処理や地元との調整など課題も多い
	ため池への設置はコスト削減になり、有効と思われます。
その他	どの項目も関心はありますが、まだ政策的にどういう方向性で進めるかが決まっていませんので☑は入れておりません

4. 分科会への参加希望

質問⑤：第2回研究会のテーマ「農業における脱炭素化」について、より詳細な内容を検討するゼロカーボン分科会が後日開催される場合、参加したいと思いますか。

選択肢：ぜひ参加したい

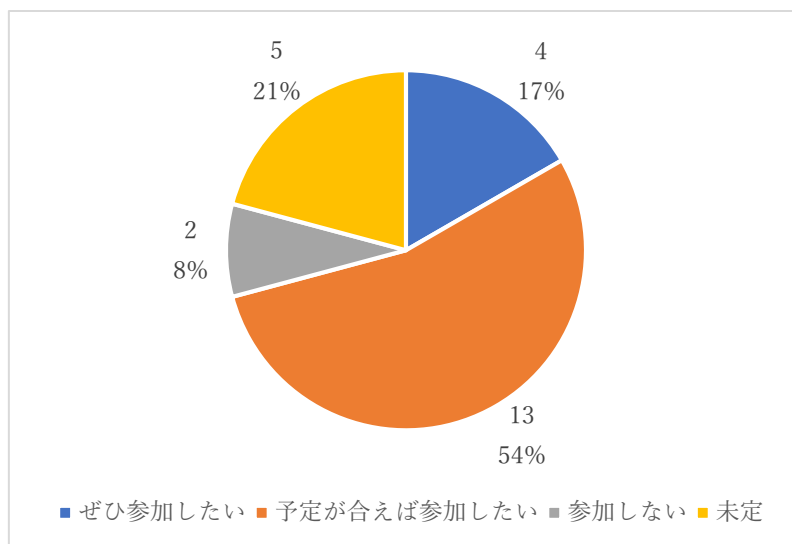
予定が合えば参加したい

参加しない

未定

・「ぜひ参加したい」「予定が合えば参加したい」を合わせると、71%が分科会への参加を希望している。

【図4 全体の回答割合（分科会への参加希望）】



5. 次回テーマについて

質問⑥：次回、第3回研究会のテーマ「業務部門の脱炭素化」の講演内容は以下を予定しております。特に関心のある内容を1つお選びください。

選択肢：脱炭素化に向けた国の支援事業

建築物のZEB化技術と最新動向

都市ガスを活用したZEB化建物の運用状況

その他（※無回答を含む）

・「都市ガスを活用したZEB化建物の運用状況」は比較的関心が低く、「脱炭素化に向けた国の支援事業」「建築物のZEB化技術と最新動向」に関心が高い。

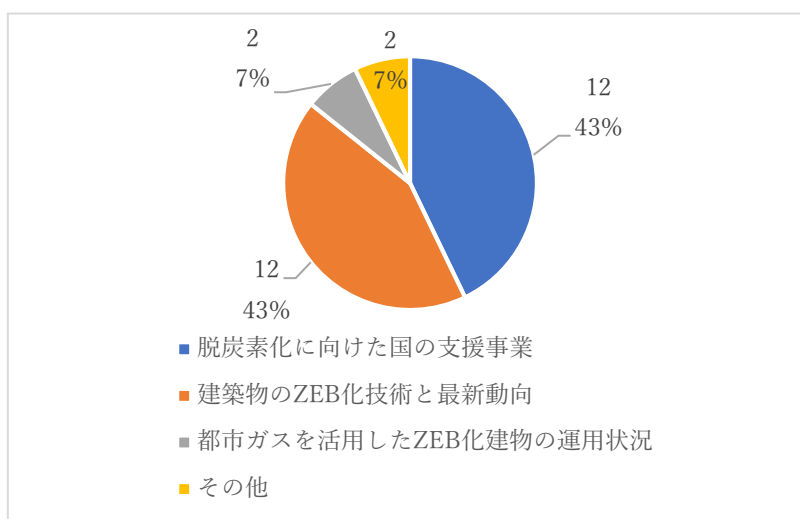
・自治体と事業者・その他で、回答構成に大きな違いはなかった。

（※複数回答された回答者もあったため、合計が回答者数を超えています。）

【表5 回答一覧（次回テーマで関心のある内容）】

	国の支援事業	ZEB化技術と最新動向	都市ガス活用 ZEB化建物の 運用状況	その他 (無回答)	合計
自治体	6	6	1	1	14
事業者・その他	6	6	1	1	14
合計	12	12	2	2	

【図5 全体の回答割合（次回テーマで関心のある内容）】



6. 第3回研究会のテーマに関して、詳しく聞いてみたいこと・質問

質問⑦：第3回研究会のテーマ「業務部門の脱炭素化」に関して、詳しく聞いてみたいこと・質問などがございましたら、ご記入ください。（例：ZEB化実施の費用、補助金活用のスケジュールなど）

回答：自由記述

- ・「補助金」に関する回答が最も多く、8名中6名が「補助金」に関する回答をした。
- ・中でも「補助金申請のスキーム」に関する回答が複数あった。
- ・「既存建築物のZEB化」について聞きたいという回答もあった。（2名）

【表6 回答一覧（次回テーマで聞きたいこと）】

	回答内容
1	補助金活用スケジュール
2	既存建築物のZEB化
3	活用できる補助金や申請する上での注意事項など
4	費用及び補助金活用について
5	ZEB建物の今後の動向 補助金申請について
6	補助金施策はいつまで続くのか？
7	少しでも多く補助金を活用できるスキーム 既築物件においてもZEB化補助金の活用は可能か
8	ZEB化に関すること

7. その他、意見・感想・質問

質問⑧：その他ご意見・ご感想・講師の方へのご質問などがございましたら、ご記入ください。（テーマに関すること、研究会の改善点など何でも構いません。）

回答：自由記述

【表7 回答一覧（その他意見・感想・質問）】

回答一覧（そのまま転記）	
1	太陽光パネル等、脱炭素にかかる設備や機器に含まれる有害物質や廃棄についてテーマとしていただきたい。 ※地域住民との合意形成の場で説明したいため。
2	大変参考になりました。ありがとうございました。
3	毎回興味深いテーマで開催されており、大変参考になります。 引き続きよろしく願いいたします。
4	Zoom 参加だと、質問と回答が聞き取りづらいところがあるので、例えば、後日文章で起こしたものをいただけたら助かるかなと思いました。